

野村いくよ
市政報告だよりNo.05
2009.1.1

枚方公園駅前 街宣活動

新年おめでとうございます

2008年は、激動という言葉が決して過言ではない一年ではなかったでしょう。

アメリカのサブプライムローン問題に端を発した国際的金融危機で、日本の景気も大きく後退し、大企業の減産等で、下請けの中小企業がさらに厳しい状況に追い込まれたり、派遣労働者等の雇止めやリストラ、また新卒者の内定取り消しという事態が広がっています。私たちの生活を守るべき政府・麻生政権は、何の政策も打ち出せないまま迷走している状況です。食の安全も保障されることもなく、政府与党に何の信頼も寄せることができません。今、私たちが望むことは、それこそ「Change」ではないでしょうか。

大阪では、2月に橋下知事が誕生しました。大阪府の財政状況を「破産会社」と決め付け、「赤字財政を解消するため」といって、大幅な人件費の削減や、事業を見直し等、府民に大きな痛みを押し付けようとしています。その次には、「大阪の教育は崩壊している」と、今まで積み上げてきた大阪の教育をそれこそ壊そうとしています。「Change」は何でもいいとは限らないことも私たちは学んだのではないのでしょうか。

2007年参議院選挙で与野党が逆転し、年金問題など今まで隠されていたことが明らかになり、政治を変えていくことができることを私たちは確信することができました。次は、衆議院解散総選挙です。今こそ、怒りをパワーとし、安心・安全な生活実現のために、ともに動いていこうではありませんか。雇用の問題、医療・福祉・教育の問題等々課題は山積です。一人ひとりが大切にされる社会を築いていくために、これからの全力でとりくみます。

また、格差拡大・貧困化が子どもたちをも巻き込んでいる中で、少しでも明るい未来を子どもたちに用意するためにも、子ども支援を中心にしながら市議会議員としての役割を果たしていくつもりです。

2009年はどんな年となるでしょうか。いえ、どんな年にしていくのか、共に知恵を出し合い、共に動いていきたいと思います。一人の力は微弱ですが、つながっていくことで力は大きくなっていくと信じています。「平和・人権・共生・環境」を軸に、皆さんの思いをしっかりと受けとめながらこれからも全力を尽くします。

本年もより一層のご指導、ご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



香里ヶ丘トップワールド前 街宣活動

民主
PRESS MINSHU2009 初春号
号外民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)
http://www.dsj.or.jp野村いくよの
活動日誌 (抜粋)野村いくよのホームページ こちらをご覧ください
http://www.nomura-ikuyo.com

民主党11区の議員と共に、月1回駅頭で街頭宣伝活動をしています。見つけたら、ぜひ声をかけて下さい。

10月

- 3 (金) 北河内4市リサイクル施設組合議会 全員協議会
- 4 (土) 民主党11区総合選対発足
平野博文衆議院議員支援者集会 北大阪商工会議所
- 8 (水) 民主党大阪府連街宣一斉活動 (6日雨のため) 樟葉駅
- 9 (木) 枚方市追悼式
- 10 (金) 枚方市総合計画審議会
- 14 (火) ~ 22 (水) 決算特別委員会
- 15 (水) 民主党11区街宣活動 枚方公園駅
- 16 (木) 民主党11区枚方市議員団会議
- 17 (金) ~ 18 (土) 日本女性会議 2008 とやま
- 18 (土) 「大人から始めるインターネット」 荻上チキさん
グローバルフェミニズム研究会
- 22 (水) 民主党11区街宣活動 枚方市駅
- 25 (土) 民主党11区街宣活動 香里ヶ丘トップワールド前 枚方市駅
- 27 (月) 民主党11区街宣活動 枚方市駅
- 30 (木) ~ 31 (金)
「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム 2008 in 世田谷 世田谷区民会館・下北沢センター

11月

- 1 (土) 枚方市立東香里中学校30周年記念式典
四中フェスティバル
ワークショップ虹まつり 磯島小学校
- 2 (日) 枚方宿ジャズストリート
- 5 (水) 中村哲之助府議会議員府政報告と懇談会
枚方市民会館 市政報告をおこないました。
- 6 (木) 平和憲法枚方市民の会 メセナひらかた
- 7 (金) 北河内4市リサイクル施設組合議会

私は、この国の次世代を担う子どもたちの教育環境問題に真摯に取り組まれる野村市議会議員と力を合わせ、この国の将来と国民とくらしを守るために、政治を変えて参りたいと思います。皆様の変わらぬ温かい支援をお願い申し上げます。

今の閉塞感の漂う社会・経済状況を大きく変えるためには、国民の意思と選択によって政治を変え、この国の仕組みを大きく変革させねばなりません。

昨年、この国の次世代を担う子どもたちの教育環境問題に真摯に取り組まれる野村市議会議員と力を合わせ、この国の将来と国民とくらしを守るために、政治を変えて参りたいと思います。皆様の変わらぬ温かい支援をお願い申し上げます。

今年の閉塞感の漂う社会・経済状況を大きく変えるためには、国民の意思と選択によって政治を変え、この国の仕組みを大きく変革させねばなりません。

昨年、この国の次世代を担う子どもたちの教育環境問題に真摯に取り組まれる野村市議会議員と力を合わせ、この国の将来と国民とくらしを守るために、政治を変えて参りたいと思います。皆様の変わらぬ温かい支援をお願い申し上げます。

- 8 (土) 民主党大阪府内一斉街宣行動 ビオルネ前
- 10 (月) とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ視察研修会
- 12 (水) ~ 13 (木) 厚生常任委員会先進都市研修
熊本市総合保健福祉センター (ウエルバルくまもと)・北九州市立子育てふれあい交流プラザ (元気のもり) 視察
- 13 (木) 08教育改革フォーラム
大阪の教育は崩壊しているのか「競争と成果主義 イギリスの失敗から学ぶ」福田誠治さん (都留文科大) 大阪府庁新別館
- 14 (金) 子ども家庭サポーターフォローアップ研修
「改正児童虐待防止法について」川原恭子さん (大阪府児童家庭室 家庭支援課育成グループ)
- 17 (月) 民主党躍進のつどい リーガロイヤルホテル
- 18 (火) 枚方市民病院事業運営審議会
市立福知山市民病院視察研修
枚方市総合計画審議会
- 20 (木) 第48回大阪府市議会議員研修会
講演「地方自治体の自立の条件」~第二期分権改革に向けて~
浅野史郎さん (慶應義塾大学総合政策学部教授)
- 21 (金) 枚方市民病院事業運営審議会
- 22 (土) 民主党11区常任幹事会
第9回ひらかた多文化フェスティバル
- 23 (日) 多民族共生教育フォーラム2008大阪 御堂会館
- 24 (月) 秋のわが町探訪ウォーキング 枚方・交野の戦跡めぐり
- 26 (水) 厚生委員協議会
- 27 (木) 北河内地区教組教育改革フォーラム
「大阪の教育が大切にできたこと」成山治彦さん (大阪教育大学理事)
- 28 (金) 子ども家庭サポーターフォローアップ研修
「どうしてDVが生まれるのか~ジェンダーの視点から語る」
加藤伊都子さん (フェミニストカウンセリング堺)

12月

- 1 (月) 民主党11区街宣活動 枚方
- 6 (木) 枚方市総合計画審議会
- 8 (月) 憲法第9条を誇りにする会・第5回総会
記念講演「海外へはばたく憲法9条~世界会議に参加して~」
藤田昭彦さん (元毎日新聞編集委員)
- 9 (火) ~ 19 (金) 2008年枚方市議会第4回定例会開催
- 9 (火) 全員協議会
- 11 (木) 連合河北地区協議会第2回地区委員会 メセナひらかた
- 13 (土) 民主党大阪府第11区総支部第8回定期大会
- 14 (日) レイバーフェスタ 2008 OSAKA エルおおさか

平野博文

衆議院議員より
メッセージ

昨年は様々な異変が続き、安倍・福田と二代続く無責任な政権投げ出しに続く現・麻生政権は、アメリカの金融経済問題が深刻化した時期にお祭り騒ぎの総裁選の果てに誕生しました。その間に投資銀行リーマン・ブラザーズが破綻、世界同時株安が勃発し、日本の実体経済に大きな影を落しました。そして、今なお有効な経済対策を打たずに解散総選挙から逃げる麻生内閣の信頼度は、急落した内閣支持率を見るまでもなく地に墮ちています。

いま、私たちのくらしは経済や雇用の不安に加え、少子化や子育て・教育問題、事故米や食品汚染による食卓の危険、さらには医療崩壊の危機を抱えています。政府与党の対応は「消えた年金問題」と同様に遅々として進められません。

今の閉塞感の漂う社会・経済状況を大きく変えるためには、国民の意思と選択によって政治を変え、この国の仕組みを大きく変革させねばなりません。

私は、この国の次世代を担う子どもたちの教育環境問題に真摯に取り組まれる野村市議会議員と力を合わせ、この国の将来と国民とくらしを守るために、政治を変えて参りたいと思います。皆様の変わらぬ温かい支援をお願い申し上げます。

議会報告

2008年枚方市議会 第4回定例会

12月9日～19日に開催されました。

案件は

- 2007年度決算特別委員会審議結果の報告
 - 損害賠償についての報告 ● 枚方市職員給与条例等の一部改正
 - 枚方市野外活動センター条例の一部改正
 - 市立枚方市民病院事業の使用料及び手数料条例の一部改正について
 - 指定管理者の指定、一般・特別・事業会計補正予算について ● 人事案件
- 等が審議されました。いずれも可決されました。

人事案件では、木下副市長が引き続き副市長を務められることになりました。

全員協議会

- 1) 新病院整備実施計画(案)について
- 2) 新病院整備に向けた長期財政フレーム改定の基本的考え方について

新病院整備実施計画は2009年2月に取りまとめられる予定です。2013年度中に開設に向け、財政状況、看護師・医師不足など課題は山積ですが、着実にすすめられていくように努力していきたいです。

野村いくよの最新情報より…

10月30日(木)～31日(金)世田谷区で第7回地方自治と子ども施策全国自治体シンポジウムが開催されました。全体テーマは「子ども支援の総合化」。31日分科会「子ども条例の制定と実施」に参加しました。

条例制定にあたっては……権利とわがままの議論・議会において全会一致・どの部署がリーダーシップをとるのか等が主な課題となるようです。子どもの権利の問題は条例で決着するわけではありませんが、条例は、施策・事業の法的根拠になります。

「児童福祉は、子どもを保護の対象。教育は、子どもを指導する対象。支援は、子どもが持っている本来の力を信じること」と述べられたのですが、おもしろいと思いました。

ライフサイクルアプローチという言葉が使われましたが、「子どもはいずれ大人になる」子ども→若者→地域の担い手 ということにも納得。

「子どもにやさしいまちづくり」をすすめたいと思っている事に自信を持つことができ、とてもたくさんのことを学ぶことができました。そして何よりもこんなにたくさんの方が、各自治体で、子どもの権利をベースに子ども支援施策を行っていかうとまじめに取り組まれていることを知ることができ、とてもうれしくなりました!!

それから各自治体での部署のネーミングにも感心してしまいました。子ども未来課というのもありましたよ。これからがんばっていきましょう。

2008年枚方市議会 第3回定例会

野村いくよは、2007年度決算特別委員会で質問しました。

一般質問事項

1: 教育について

- ① 通学区域の弾力的運用について
- ② 全国学力・学習状況調査及び大阪版学力テストについて
- ③ 子どもたちの放課後の過ごし方について
- ④ ふれ愛・フリー・スクエアについて
- ⑤ 教職員の多忙化について
- ⑥ 夜間中学について

2: 保育所の環境整備について

3: 防災・減災対策について

4: ワーク・ライフ・バランスについて

野村いくよの質問

通学区域の弾力的運用について

教育委員会は、枚方市学校規模等適正化審議会の答申を受け、適正化基本方針を決められました。その適正化実施の基本的な考え方の一つに「小学校単位で中学校の通学区域を構成する(一小一中)」。また、その自然な通学の様態については、解消を図る」が示されています。そこで、友人関係・部活動に関することで指定校変更理由の大半を占める中学校指定校変更を可能とする通学区域の弾力的運用ですが、一小一中を進めていくことによって、その理由の一つが解消されることとなります。小学校区コミュニティを大切に、今後も地域づくりを行っていくならば、中学校通学区域の弾力的運用について検証が必要ではないでしょうか。

答 弁 学校規模等適性化により、いわゆる「一小一中」を進めていくことで友人関係や通学区域を理由とした指定校変更の申し出は減少していくものと考えておりますが、引き続き、中学校通学区域の弾力的運用については、適正に行っていきます。

この5年間、確実に指定校変更されている人数の割合は増えてきています。学校現場ではどのような影響があるのかなど、検証を是行うように要望しました。

学校の自由選択制を行っている自治体には、希望者の差が拡大してきたことなどを理由に見直しが行われているところがあります。私は、枚方市の通学区域の弾力的運用の制度には問題があると考えています。

2007年度決算特別委員会 質問内容

- 1) 男女共同参画推進事業費(DV防止対策事業経費)について
- 2) 地域子育て支援事業経費について
- 3) 児童福祉費・母子家庭等自立支援事業経費について
- 4) 英語教育推進事業について
- 5) 子どもエンパワメント支援事業について
- 6) 総合的教育力活性化事業経費について
- 7) 枚方公園青少年センター青少年相談事業経費について
- 8) 地域づくりデザイン事業経費について

野村いくよの質問

枚方公園青少年センター青少年相談事業経費について

答 弁 対象者は、おおむね26歳までの青少年及びその保護者等で、祝日を除く、第1・3火曜日の月2回を相談日とし、臨床心理士等の資格を有する専門相談委員を配置し、1回50分の相談時間を1日6区分けています。2007年8月～2008年3月までの相談件数は34件で、主な内容は、引きこもり関係、進路関係、不登校関係などです。

潜在的に相談を必要とする学齢期を越えた青年たちやその保護者は本当に大勢いると思います。情報が当事者に届くようにされることが、事業の充実を要望しました。

こんなことが決まりました!

● 留守家庭児童会開室延長

2009年4月より19時まで延長されます。

保育は希望制、月1,000円

障害ある子どもたちの対象学年拡大については、要望しています。

● 枚方市内歩行喫煙

10月より禁止されています。枚方市駅、くずは駅周辺では12月から路上喫煙も禁止されています。

● 「無保険」の子どもたちが救済

国民健康保険料を滞納している家庭の「無保険」の子どもたちが、一部救済されることに…

11月26日厚生委員協議会で、枚方市では、12月から18歳未満の「無保険」の子どもたちに3ヶ月の短期保険証を交付する内容が報告されました。

本来市によっての対応ではなく、政府として一律の救済方策を行なうべきだと意見書を用意していましたら…国として、国保改正で、滞納世帯であっても中学生以下の子どもに6ヶ月の短期保険証を交付することとなりました。民主党案では、18歳以下が対象であったので、対象拡大に向けてさらに取り組んでいかなければならないと思います。

野村いくよの 日々汗々



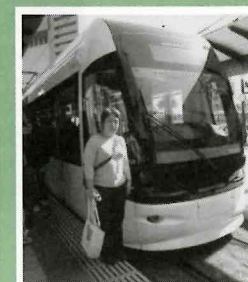
厚生常任委員会研修



非戦の碑を囲んで



リフレッシュツアー



日本女性会議 とやまライトレール